

2024 年 3 月 28 日

GROUND 株式会社の株式譲渡について

株式会社 INCJ（本社：東京都港区、代表取締役社長：勝又 幹英、以下「INCJ」）は、INCJ が保有する GROUND 株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長 CEO：宮田 啓友、以下「GROUND」）の株式の全部を株式会社オカムラ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 社長 執行役員：中村 雅行、以下「オカムラ」）に譲渡することを決定し、このほど譲渡が完了したのでお知らせします。

<詳細>

1. 対象会社

- ・社 名 : GROUND 株式会社
- ・設 立 : 2015 年 4 月
- ・所在地 : 東京都港区
- ・代表者 : 代表取締役社長 CEO：宮田 啓友
- ・事業内容：テクノロジーを活用した物流ソリューションの企画・開発・提供

2. これまでの支援内容

- ・支援決定公表日：2019 年 8 月 1 日
- ・支援決定金額 : 10 億円（上限）
- ・実投資額 : 10 億円
- ・参照プレスリリース：

AI・ロボティクスを活用して物流業界の省人化・生産性向上を目指す GROUND 株式会社への出資について

https://www.incj.co.jp/newsroom/PressRelease_INCJ_GROUND_20190801.pdf

3. Exit の経緯

(1) 出資について

GROUND はテクノロジーを活用した物流ソリューションの企画・開発・提供を行うスタートアップ。物流業界では電子商取引市場の急速な拡大による業務の複雑化や、少子高齢化を背景とした人手不足が進み、最新テクノロジーを活用した業務の自動化・効率化が急務となっている。INCJはGROUNDが取り組むAI技術や最先端のロボティクスの導入等により、

物流業界における省人化・生産性向上を促すことで、人手不足等の社会課題の解決に寄与することを期待し、同社への出資を決定した。

(2) 出資後の事業進捗

GROUND は物流倉庫内業務の DX 化および合理化のニーズの更なる高まりを受け、AI を活用した物流施設統合管理・最適化システム（ソフトウェア）の開発・販売を開始した。また、物流施設内作業のピッキング工程において人との協働によって省力化を実現する自律型協働ロボットを始めとする、最先端のロボティクスの国内における導入を進め、物流現場における先端テクノロジーの導入を推進している。

(3) Exit の経緯・内容

INCJ は投資実行から約 4 年を経て、その Exit 方法について GROUND 及び既存株主と様々な協議及び検討を行った結果、既存株主で、物流システム構築ソリューションを提供しており GROUND とも事業シナジーのあるオカムラへの株式譲渡が最も適切と判断し、INCJ が保有する GROUND の株式の全部を譲渡することとした。

4. 主務大臣（経済産業大臣）意見

ベンチャー企業等への積極的な支援は、今後も我が国の産業競争力の強化において重要である。本案件における投資活動を通じて把握された課題について改めて検証し、今後の産業革新投資機構の投資活動に活かすことを通じて、我が国の産業競争力の強化に貢献されたい。

<株式会社 INCJ について>

株式会社 INCJ は、2018 年 9 月、既存の官民ファンドである株式会社産業革新機構から新設分割する形で発足しました。産業革新機構は、2009 年 7 月、産業や組織の壁を越えて、オープンイノベーションにより次世代の国富を担う産業を育成・創出することを目的に設立されましたが、根拠法である産業競争力強化法の改正法の施行に伴い、同機構は株式会社産業革新投資機構に商号変更し、新たな活動を開始しました。株式会社 INCJ は、産業革新機構の事業を引き継ぐ形で、既投資先の Value up 活動や追加投資、マイルストーン投資、EXIT に向けた活動を主要業務として、2025 年 3 月末まで投資活動を行っていきます。

URL : <http://www.incj.co.jp/>

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報
奥村（070-3960-3640）、野々宮（080-1339-5207）（報道関係）
東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア

URL : <https://www.j-ic.co.jp/jp/>

<https://www.incj.co.jp/>